

国際法ふみにじる ウクライナ侵略

ロシアは ただちに 中止・撤退を

一方的に「独立」承認したウクライナ東部地域に軍事侵入したロシア。ウクライナ各地にミサイル攻撃まで始めています。

日本共産党

侵略正当化のプーチン演説

——国際法の根拠なし

プーチン大統領は、ウクライナ東部地域から「要請」をうけた「集団的自衛権」にもとづく行動だと強弁。しかし、ウクライナ東部地域は「独立国」などではありません。いくら国連憲章をもちだしても、国際法違反の侵略行為を正当化することは絶対にできません。

核保有国であることを誇示

——こんな脅しは許されない

ロシアは「最強の核保有国の一つ」と世界を威嚇するプーチン氏。核兵器が怖かったら黙ってロシアの言うことを聞け、という「強盗の論理」です。紛争の平和解決を願う世界諸国民への挑戦であり、決して許されるものではありません。

旧ソ連時代からの覇権主義と対決してきた党として、

国際社会が一致結束して

ロシアの侵略をやめさせることをよびかけます。

